

咲く六華よ

(平成二十七年 度寮歌)

鈴木美奈君 作歌
小松遼貴君 作曲

一

まなやののに 咲く六華よ
まなやののに 咲く六華よ
われを招く北寮の幸
のぞみうるわ
大望麗しこの道に
めいかますらおつど
名花丈夫集い来る

二

すずかぜに舞う箱柳
うたなひび ゆうげとき
寮歌鳴り響く夕餉時
せんじんつ ひとみち
先人継ぎし一途を
まだ踏み初めし寮友なり

三

ゆえいかたふ 夜の静寂
微睡み知らぬ 葛住居
うれさ 世の岐も
満ち行く若月が 照らすかな

四

きせつめぐ 季節巡りて朔風は風ぎ
むかうの郷を 離る時ぞ
ああわす 嗚呼忘るまじき 我が迪の
よわいの 齢延べたし 青き春